

これからの選挙執行に向けて

＜名古屋地区＞NOMA 行政管理講座のご案内

[2020年2月6日(木)～7日(金)開催]

選挙管理事務におけるミスの未然防止・危機管理

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

選挙管理におけるミスは各所に与える影響が極めて大きく、十分な事前対策を行なうことが求められます。本セミナーでは、これまでの国政選挙や統一地方選挙等で発生した「管理執行上問題となった主な事例」などをもとに、ミスの原因とその防止策について解説致します。

講師は、選挙管理の実務を現場で永年にわたり経験し、現在一般社団法人選挙制度実務研究会代表理事、総務省管理執行主権者教育アドバイザーとして、総務省の「投票環境の向上方策等に関する研究会」等の委員を歴任し活躍中の小島勇人氏です。豊富な実務経験に基づき、これからの選挙執行に向けて、選挙の執行体制の留意点・改善点はもちろん、危機管理の視点についてもわかりやすく解説致します。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、関係者各位の積極的なご参加をお勧め申し上げます。

敬具

記

日 時：2020年 2月 6日(木) 13:00～17:00
7日(金) 10:00～16:00

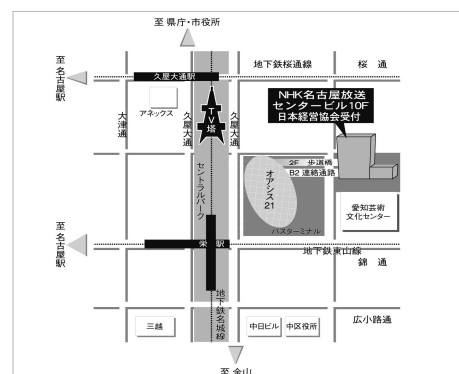
会 場：NHK名古屋放送センタービル内教室 (名古屋市中区東桜 1-13-3)

講 師：一般社団法人 選挙制度実務研究会 代表理事
総務省管理執行・主権者教育アドバイザー
市町村職員中央研修所 客員教授
日本大学法学部 非常勤講師

小島 勇人 氏

参加料(負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合 計
NOMA会員	29,000 円	2,900 円	31,900 円
一 般	32,000 円	3,200 円	35,200 円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
 地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
 地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
 【中部国際空港より】
 名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
 ※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。
 折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

- ・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
- ・負担金は原則開催日の3営業日前までに銀行振込にてお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。領収書が必要な場合はご連絡ください。
- ・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
 開催日の3営業日前～前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
 なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

ご宿泊：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。
 ご参考までに会場周辺のホテルを、下記の通りご案内申し上げます。

※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただきますと、宿泊料金の割引がございます
 ※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交 通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000 円～13,000 円(15～20%割引有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000 円～	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当:松尾・里見)

お申込先 〒461-0005 名古屋市中区東桜 1-13-3

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418

NHK 名古屋放送センタービル 10F

※お問合せは、平日の9:15～17:15 お願いいたします

以上

～顕著なミス事例とその対策・危機管理～

投票所入場券関係

投票所入場券における期日前投票所に関する記載誤り
投票所入場券への投票日・投票時間の誤記・記載漏れ
投票所入場券の世帯への交付誤り
投票所入場券の欠格者への交付誤り
投票所入場券の二重交付・誤発送 等

投票関係

投票用紙の二重交付
投票済みの確認を怠ったことによる投票用紙の二重交付
投票用紙の交付誤り
(代理投票の誤解・選挙の種類の誤り・選挙人への未交付)
投票用紙の交付漏れ
選挙人名簿未登録者への投票用紙の交付
二重投票
不在者投票指定施設における投票用紙等の交付誤り
不在者投票用外封筒の交付誤り
不在者投票用紙等の誤交付
投票用紙等の送付先誤り
点字投票用紙の交付誤り・二重投票
県外転出者への県議会選挙投票用紙の交付
投票所による本人確認の誤り
投票受付時における選挙人名簿の確認漏れ
選挙人名簿との対照(表示)誤り
選挙権を有しない者への投票所入場券の誤送付及び投票
20歳未到達者に期日前投票をさせた誤り
選挙人が自書しなかった投票
選挙人未登録者の投票
不在者投票指定施設による投票済み投票用紙等の送付漏れ
不在者投票の選管への未配達
不在者投票の手続き誤り
投票用紙への記載内容の案内誤り
氏名等掲示・政党名等掲示の誤り
不在者投票指定施設での投票用紙の紛失
投票立会人の職務怠慢
投票用紙など未到着による投票所開所時刻の遅れ 等

～選挙管理事務をめぐるコンプライアンス～

白票の水増し
操作票の細断処理
票の持ち出し 等

～情報交換～

講義時間内で参加者間情報交換を行う予定です。

開票関係

開票開始の遅延
投票終了時の投票箱施錠不備
確定投票率発表の大幅な遅延と開票確定時刻の遅れ
開票作業時のトラブル
開票所への投票箱送致の遅れ
開票作業中における職務怠慢 等

選挙公営関係

選挙公報の誤配布(個別配布・新聞折込)
自治会未加入世帯への選挙公報の配布漏れ
候補者顔写真の掲載間違い・不適切な修正
選挙公報の内容を誤った印刷
ポスター掲示場の設置における誤り 等

速報関係

開票結果の報告誤り・誤発表
投票者数の計上の誤り・二重計上・入力漏れ
投票結果等の集計誤り・報告誤り
得票数の集計上の誤り
投票録の記載誤り
選挙人名簿登録者数の報告誤り
集計システムのトラブル
ウェブサイト上の開票テストデータ削除漏れ
選挙の異なる投票の混在による開票の遅延 等

選挙犯罪関係

詐偽投票・投票偽造・投票干渉
期日前投票における二重投票
投票用紙の二重交付 等

その他

選挙人名簿登録漏れ・失権表示の削除漏れ
投票受付システムへの選挙人情報の入力誤り
選挙当日の選挙事務所閉鎖指示の誤り
投票所施設の改修工事による敷地入り口の閉鎖に対する苦情
立候補届出書類の審査誤り
個人演説会に係る事務手続きの不備
FAXによる選挙関係情報の誤送信 等

※プログラム項目・内容は、状況によって変更・修正をさせていただく場合がございます。
あらかじめご了承ください。

テキストとして以下の書籍を進呈します
「選挙管理事務におけるミス発生事例集」
(国政情報センター刊・小島講師監修)

講師紹介

一般社団法人 選挙制度実務研究会 代表理事 総務省管理執行 主権者教育アドバイザー 市町村職員中央研修所 客員教授 日本大学法学部 非常勤講師

昭和49年 日本大学法学部卒業。川崎市入職。川崎市川崎区役所総務課選挙係。昭和53年 川崎市選挙管理委員会事務局選挙課。 小島 勇人 氏
昭和56年 自治省行政局選挙部選挙課(自治事務官)。昭和57年 川崎市選挙管理委員会事務局選挙課。その後一貫して選挙管理委員会事務局勤務。
平成21年 川崎市選挙管理委員会事務局長。平成24年 定年退職。平成30年3月まで川崎市選挙管理アドバイザー。現在、総務省管理執行主権者教育アドバイザー・市町村職員中央研修所客員教授・日本大学法学部非常勤講師。

シリーズ市町村の実務と課題 25「選挙管理委員会事務局」を始めとして、著作・論文多数。

総務省投票環境の向上方策等に関する研究会委員・障害者政策委員会専門員(選挙関係)等を歴任し、総務省主権者教育アドバイザー、外部役員も務める。

日本経営協会・中部本部(松尾)行(この面をそのままFAXしてください)

FAX(052)952-7418

□日本経営協会会員 □一般 (該当する方にレ印を付けてください)

2020/2.6-7

60014004

「選挙管理事務における ミスの未然防止・危機管理」講座・参加申込書

年 月 日

ふりがな 団体名		Tel Fax	() ()	— —	ご派遣責任者(ご連絡担当) 所属・役職名
所在地	〒				氏名 印
No.	フリガナ 参加者氏名	所属・役職	担当 経験		
			年 月		
			年 月		
<通信欄>					<ご記入(レ印)のお願い> この講座の開催情報を得た時期は、 講座開催日の □半年以上前 □3ヶ月～半年前 □2ヶ月前 □1ヶ月前 □2週間前 □1週間前～直前

※請求書の宛先についてご教示ください。(□団体名と同じ □その他

宛)

・3名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。
・参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右□をチェックしてください。 □